



# 自立活動だより

令和2年度 第1号

令和2年5月12日発行

鶴南特別支援学校高等部

西彼杵分教室 自立活動部

さわやかな風が心地よい季節となりました。新型コロナウイルス感染予防のための休校となり、例年と大きく違う年度始めで、家庭でも細心の注意を払われたことと思います。

休校明けには皆さんが元気に登校し、とてもうれしく思います。引き続き感染予防を徹底し、学習を進めていきたいと思ひます。

さて、今年度、特別支援学校の学習活動の中でも大きな役割を果たす「自立活動」について、情報発信をしていきたいと思ひます。

## 自立活動って何？

学習や生活場面において、様々なつまずきや困難が生じることがあります。そのため、一人ひとりが自立（自分もっている力をできるだけ発揮し、より良く生きること）を目指し、個々の生徒の目標に合わせた、障害による学習上または生活上の困難さを改善するための指導が必要とされています。

特別支援学校では学校全体を通じて、「自立活動」の指導を行っています。（西彼杵分教室では今年度は毎週木曜日1校時に“自立活動”の授業があります。）

生徒の状況や本人・保護者の願ひをもとに、目標や内容を教師が考え、実践する教育活動です。

※自立活動は特別支援学級、通級指導教室など特別支援教育を学ぶ全ての児童生徒に設けられています。

## 学習内容は？

自立活動の学習内容は6区分27項目に分類されています。それぞれの生徒に應じた内容で行うため、教科書はありません。

### 1. 健康の保持

（生活リズム、健康状態の維持や改善、身体の状態の理解など）

### 2. 心理的な安定

（情緒、気持ちや状況の変化への対応など）

### 3. 人間関係の形成

（他者との関わり、自己理解、行動の調整、集団への参加など）

### 4. 環境の把握

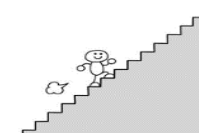
（感覚や認知・理解、特性への対応、周囲の状況の理解など）

### 5. 身体の動き

（姿勢と運動・動作、作業の円滑な遂行など）

### 6. コミュニケーション

（意思の疎通、やりとり、状況に應じた対応など）



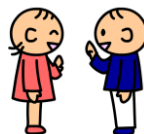
## <学習の例>

例：イライラを態度に出してしまう。



自分の気持ちを調整し、他者に適切に関わる練習をする。

2. 「心理的な安定」、3. 「人間関係の形成」、6. 「コミュニケーション」



例：体が硬く、疲れやすい。



ストレッチをしたり、楽に姿勢を保つ練習をしたりする。

5. 「身体の動き」、2. 「心理的な安定」

